

シグマ研究委員会
核融合核データWG議事録(案)

開催日： 平成4年7月15日(水) 13:30~17:30
場所： 日本原子力研究所本部 第3会議室
出席者： 神田(九大)、浅見(データ工学)、岩崎(東北大)、真木(日立)、
村田(東芝)、大山、前川、西谷、中島(以上原研)

配布資料

1. ITERの核データに関する調査(真木委員)
2. Summary on advisory group meeting on "The FENDL-2 and Associated Benchmark Calculation" (INDC(NDS)-260)(中島委員)
3. 遮蔽ベンチマーク・テストからの問題点、軽・中重核(前川委員)
4. GENDPについて(FENDLから作成した多群定数)(前川委員)
5. Fusion Neutronics Efforts in Europe - W. Daenner(前川委員)
6. Research Plan at FNS/JAERI (From April 1991) - MAEKAWA, H. (前川委員)
7. Agenda for the Technical Meeting/Steering Committee Meeting of the US/JAERI Collaborative Program on Fusion Neutronics, June 4-5, 1992, UCLA(前川委員)

議 事

- (1) JENDL-3の γ データについての報告があった。
前回(前年度)の議論で、使用者からの要望があり、JENDL-3の改訂にあたり、10核種 γ 線データの追加を希望する旨を、JENDL-3編集グループに伝えることとなっていた。
- (2) N-14の全断面積
編集ミスがあった為に、JENDL-3の全断面積が小さくなっていた。
- (3) 「ITERの核データに関する調査」について、真木委員より報告があった。
内容は、ITERの遮蔽設計の要求精度、遮蔽計算限界と安全ファクターの内訳、ベンチマーク計算における核データファイル間の比較、実験値による核データファイルの評価、KERMAファクターの課題、であった。
- (4) 「核データからみた Cold Fusion」について、村田委員より報告があった。
- (5) FENDLの現状についての報告が中島委員よりなされた。
- (6) 中性子工学に関する会議及び Fusion Neutronics に関する話題について前川委員より報告があった。